

(資料提供)

月 日	担当館名	電話	担当者
12月18日	県立近代美術館 文化の森企画広報室	電話 088-668-1088 ファクシミリ 088-668-7198	学芸調査課 安達、吉原 企画交流室 森

## 所蔵作品展「徳島のコレクション 2014-I」 「特集 誰？」の開催について

### 1. 趣旨

所蔵作品展は、当館のコレクションを紹介する展覧会です。その時々テーマを設定した「特集」コーナーと、収集方針に合わせた「20世紀の人間像」、「徳島ゆかりの美術」、「現代版画」のコーナーとで作品を紹介しています。所蔵作品展「徳島のコレクション 2014-I」の特集は「誰？」です。

この資料提供では、特集「誰？」をはじめとする所蔵作品展「徳島のコレクション 2014-I」の展示についてご案内します。

2. 会期 平成25年12月21日〔土〕～平成26年4月6日〔日〕

3. 会場 徳島県立近代美術館

4. 開館時間 午前9時30分～午後5時

5. 休館日 月曜日(12月23日、1月13日は開館します)、12月24日(火)、1月14日(火)  
年末年始：12月29日(日)～1月4日(土)

6. 観覧料 一般 200円(160円)  
高校生・大学生 100円(80円)  
小学生・中学生 50円(40円)  
高齢者(65歳以上)、障害者とその介助者1名は無料

※( )内は20名以上の団体料金です。

※その他無料日があります。

- ・小学生、中学生、高校生は、土・日・祝日、振替休日、冬休み期間は、無料となります。
- ・大学生、一般は、祝日、振替休日は無料となります

### 7. 内容

#### 【特集 誰？】

会場：展示室1

出品点数：全13点

内容： 今回の特集は「誰？」と題して、人間像をテーマとしてコレクションされた作品の多様性をご紹介します。

展示順に、最初は、モデルをそれぞれの作家が特徴的な表現で描いた安井曾太郎とパブロ・ピカソの作品。次にアンディ・ウォーホルによる、モデルは明らかならぬ黒く表されたマリリン・モンロー。そしてモデルのイメージが薄れ壊れかけている井原康雄の作品。作家が名画になりすました森村泰昌の作品。描かれているのが誰であるのか、だんだんと怪しくなります。

そしてチャック・クロースが指紋で描いた作品に見るのは、モデルの像なのか作家の指紋なのか？ トーマス・ルフによる巨大な女性の写真は、題名に名前が記され

ますがそれが誰であるかはわかりません。高松次郎の作品に描かれたのは自画像と  
いいながら影。最後は究極の誰？である私についての問いをはらむ森口宏一とアン  
トニー・ゴームリーの彫刻です。

## 【20 世紀の人間像】

会場：展示室 1

出品点数：10 点 2 月 17 日に一部展示替えを行います。全期間展示が 8 点、前半(12/21～2/16)、  
後半(2/18～4/6)のみが各 1 点です。

内容： このコーナーでは、収集の柱の一つ「20 世紀の人間像」を順次展示替えをしな  
がらご紹介しています。今回は、まず展示室の入り口近くの壁面に、キュビズムの  
作家として知られるグレーズの作品を展示。また、ピカソ〈赤い枕で眠る女〉やそ  
の前後に描かれた 20 世紀前半のヨーロッパ絵画の名品をご覧ください。また  
第二次世界大戦後の作品として、クライン、奈良美智などを展示しています。

20 世紀後半の日本画として、日本の死生観を見つめた川端健生の作品、三谷十  
糸子によるモダンな洋装姿の女性像もご紹介します。作品保護のため、日本画は 2  
月 17 日をはさんで展示替えを行います。

## 【現代版画】

■『マルテの手記』より

会期：12 月 21 日 [土] ～2 月 16 日 [日]

出品点数：24 点

■ジャズ

会期：2 月 18 日 [火] ～4 月 6 日 [日]

出品点数：20 点

会場：展示室 1

内容： 「徳島のコレクション 2014-I」では版画集を二つご紹介します。

前半はベン・シャーンの版画集〈リルケ『マルテの手記』より：一行の詩のためには・・・〉です。オーストリアの詩人リルケの自伝的な長編小説を 24 点の連作  
版画にしたものです。ベン・シャーンの死の前年に完成したこの版画集には、晩  
年の黙想的な世界が表れています。

後半は、20 世紀のフランスを代表する画家アンリ・

マティスの版画集〈ジャズ〉をご覧ください。切り絵の手法による作品です。色を塗った紙をハサミで切り抜き構成したものを、型紙を用いたステンシルといわれる版画技法で刷り上げています。この版画集は、体調を崩し自由に絵筆が使えなくなった晩年のマティスが、4年近くの歳月をかけて制作したといわれます。

### 【徳島ゆかりの美術】

会場 : 展示室 2

出品点数 : 19 点 2月17日に一部展示替えを行います。全期間展示が14点、前半(12/21~2/16)のみが3点、後半(2/18~4/6)のみが2点です。

内容 : 今年亡くなった佐野比呂志(1919-2013年)の作品2点を展示するほか、徳島出身の三宅克己(1874-1954年)、伊原宇三郎(1894-1976年)、山下菊二(1919-86年)、菊畑茂久馬(1935年-)らの作品を紹介します。

- このほかに、美術館ロビー、屋外展示場、彫刻の小径に12点を展示します。
- 作品保護のため、一部の作品は展示替えを行います。
- 展示作品の合計は、39作家による98点となる予定です。
- ・都合により内容が変更になる場合もあります。

## 8. 関連事業

### 【徳島のコレクションツアー】

日時 : 2月9日(日)と3月16日(日)いずれも午後2時~2時45分

場所 : 展示室1,2

内容 : 学芸員が展示解説を行います。

料金 : 高校生以下は無料。大学生、一般の方は観覧料が必要。

申込 : 不要

### 【こども鑑賞クラブ】

日時 : 1月11日(土)と3月1日(土)いずれも午後2時~2時45分

場所 : 展覧会場

講師 : 学芸員他

対象 : 小学生(保護者同伴可)

料金 : 小学生は無料(同伴の保護者は要観覧券)

申込 : 不要

### 【広報用画像の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品の画像を提供できます。

必要な場合はご連絡ください。

提供方法は、画像データの提供となります。

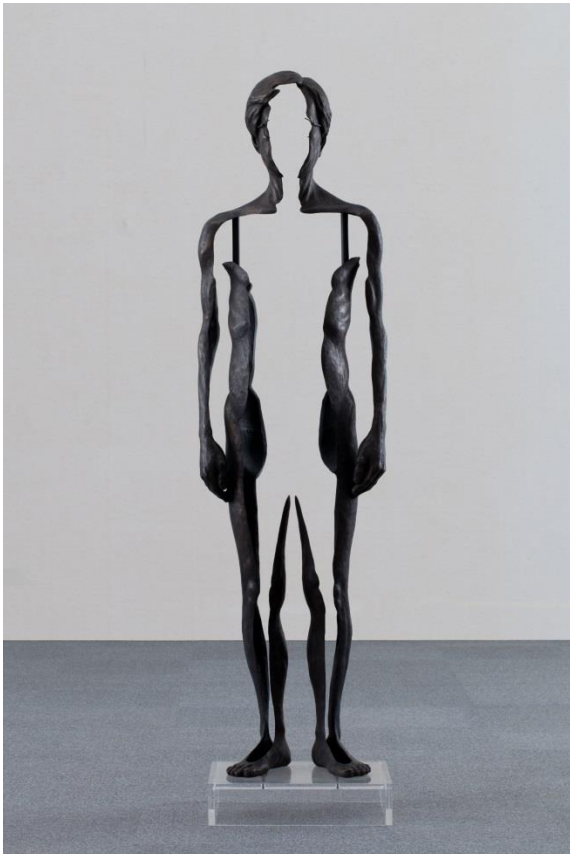
使用に当たって、作者名、作品名、徳島県立近代美術館所蔵の旨は、必ず表示してください。

#### ●平面作品



作者名 安井曾太郎  
作品名 〈宇佐美氏像〉  
制作年 1943-45年  
技法材料 油彩 キャンバス

#### ●立体作品



作者名 森口宏一  
作品名 〈私(立像)〉  
制作年 1999年  
技法材料 ブロンズ、アクリル板